

令和4年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	「災害時のトイレは命にかかわる！」 <下諏訪町共催>				
講座の目的	近年、地震や台風、大雨など自然災害が多発し、地域防災は身近なテーマとなる中、被災時のトイレ環境の整備は、災害関連死や性被害防止の観点からも重要な課題である。避難所の設営や避難所生活、また自宅避難時に、トイレ環境の整備についてはどのような点に気を付ける必要があるのかを、男女共同参画の視点も含めて学ぶ。				
募集対象	長野県内在住・在勤・在学の方				
定員人数	50名	申込人数	会場49名 後日配信40名	当日参加人数	会場47名 後日配信視聴回数71回
申込方法	ながの電子申請サービス、電話、FAX、メール				
託児	設定なし				
回数	1回				
開催場所	下諏訪総合文化センター 小ホール				
日時	11月9日(水) 13:30~15:30				
講師	加藤 篤さん(NPO法人 日本トイレ研究所 代表理事)				
開催内容	講義「災害時のトイレは命にかかわる！」～地域防災に女性の視点を～				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりとした説明のほとんどが実例体験談で話が身にしみました。勉強になりました。有難うございました。 ・余り災害についての勉強をしていませんでしたので、これを機に又、会でも学習して行きたいと思います、とてもよかったです、ありがとうございました。 ・実際の災害時の状況を踏まえた説明であり、普段では知る機会がないため、大変為になった。それぞれデメリットや対策も交えての内容も、今後に生かしていきたいと思った。 ・実際の災害の写真や調査結果などを提示していただいたので、お話が非常に面白かったです。「見えない衛生」という言葉が非常に印象的で、私たちの生活の衛生水準が当たり前ではないことを考えさせられました。ありがとうございました。 ・トイレの大切さを痛感した、自宅でも携帯トイレを準備したい。 ・具体的なお話で、弱者の視点でわかり安くお話下さってとても良かったです！ 				



(加藤講師)



(携帯トイレの説明)



(会場の様子)